

4 - 10 中京・伊賀地区一次基準点測量結果

Horizontal Earth's Strain in Chukyo and Iga Districts

国土地理院 測地部

Geodetic Division, Geographical Survey Institute.

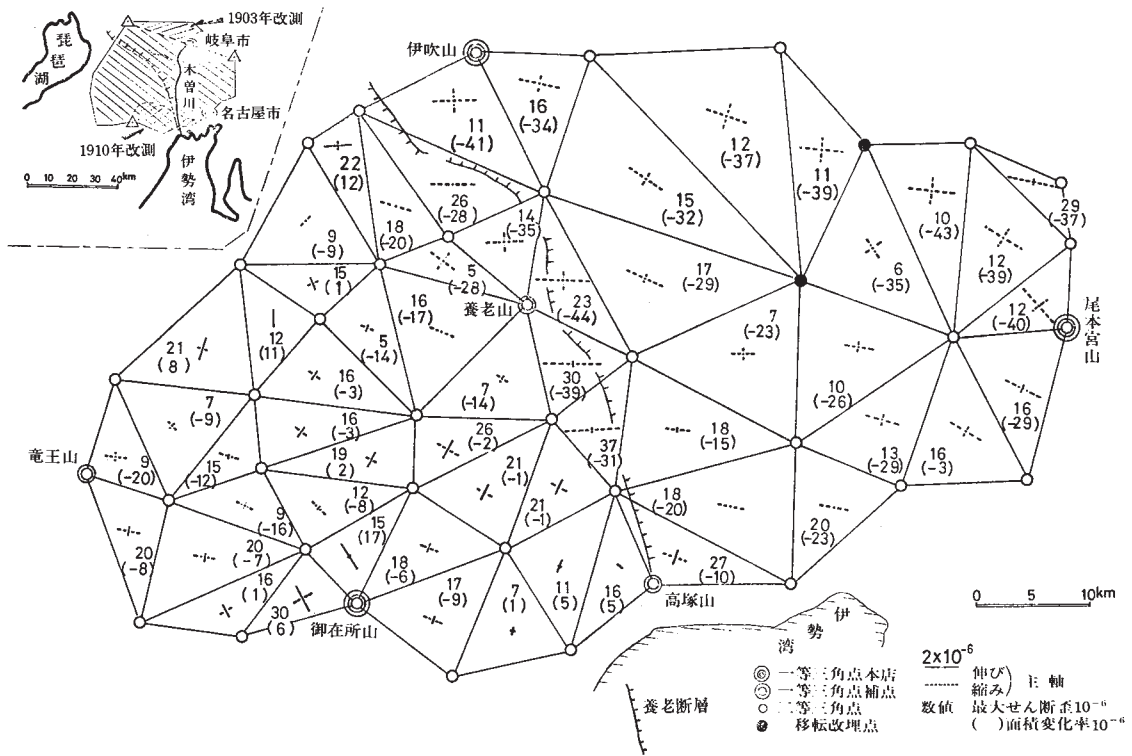
精密測地網一次基準点測量が、中京・伊賀地区において、1976年8月～10月に実施された。この測量は、既設の一・二等三角点間の辺長を光波測距儀で直接測定する三辺方式であるが、一部の辺は夾角の測定を行って、二辺夾角で計算されている。

第1図は、1887年観測成果（一部1903年、1910年の改測を含む）と今回の観測成果との比較から求めた中京地区の水平地殻歪である。1887年の観測による成果は、一等三角点伊吹山、尾本宮山、御在所山の学術成果を与件として、当時の角観測値を用いて新たに網平均したものである。測域中央の養老断層にそいやや歪が大きいが、なおその東側は西側に比べて東西方向の縮みが卓越しているようである。

第2図は1888年観測成果と今回の観測成果との比較から求めた伊賀地区の水平地殻歪である。1888年の観測による成果とは、同様に一等三角点三嶺山、鷲峰山、御在所山を与点として再平均したものである。当地区には目立った歪の傾向は見られない。

参 考 文 献

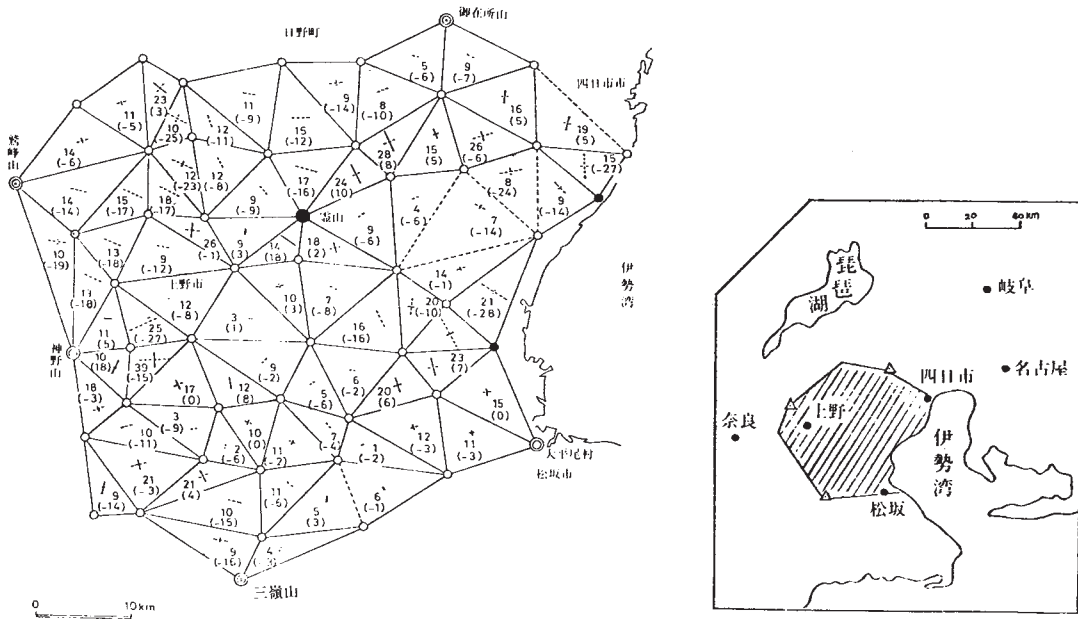
- 1) 青木治三：四日市における急激な地盤沈下，連絡会報 **13** (1975)，82 - 85.
- 2) 国土地理院 中部地方測量部・地殻活動調査室：四日市における1971年12月の急激な地盤沈降（水準測量による資料），連絡会報 **13** (1975)，86 - 88.



第1図 中京地区の水平地殻歪 (1976 - 1887)

Fig. 1 Horizontal Earth's Strain in Chukyo District (1976-1887).

- ◎ 一等三角本点 2×10^4 伸び) 主軸
- ⊙ 一等三角補点 縮み) 主軸
- 二等三角点 数値 最大せん断歪 10^{-6}
- 移転改埋点 () 面積変化率 10^{-6}



第2図 伊賀地区の水平地殻歪 (1976 - 1888)

Fig. 2 Horizontal Earth's Strain in Iga District (1976-1888).